



令和8年8月27日

パブリック・コメント実施

施策等に関する下記計画について、市民の多様な意見を十分考慮した上で最終的に決定するために、パブリック・コメントを実施します。

記

1. パブリック・コメント

（1）対象案件 ※内容、特徴等については別紙のとおり

No.	名称	担当課
1	第7次福島市総合計画（基本構想・基本計画） ～「花めく 次世代文教都市 ふくしま」を目指して～	政策調整課

（2）意見の提出期間

令和8年8月27日（木）～令和8年9月25日（金）

（3）素案の閲覧方法

①市ホームページ

②閲覧場所 政策調整課、広聴広報課、市民情報室、各支所・出張所、各学習センター、市民活動サポートセンター、西口行政サービスコーナー、アクティブシニアセンター・アオウゼ、こむこむ館、市立図書館

（4）意見の提出方法

①市ホームページから専用フォームで

②上記閲覧場所に備え付けの用紙に必要事項を記入し、持参か専用の封筒で郵送またはファクスで

（5）意見を提出できる方

①本市に住所を有する方

②本市に事務所又は事業所を有する方

③本市に存する事務所又は事業所に勤務する方

④本市に存する学校に在学する方

⑤その他パブリック・コメント制度に係る事案に利害関係を有する方

（6）その他

いただいたご意見とそれに対する市の考え方については後日公表いたします。

担当：広聴広報課

課長 守山 主任 藤川

電話 024-563-7488（直通）

第7次福島市総合計画（基本構想・基本計画） ～「花めく 次世代文教都市 ふくしま」を目指して～

政策調整部

政策調整課

目指す姿	共創で目指す未来の姿として「花めく 次世代文教都市 ふくしま」を掲げ、ともに考え、実践することで、誰もが自分らしく輝き次世代へ誇れる福島市を目指します。
計画の期間	令和9年度 ～ 令和16年度（8年間）
 ポイント	≪ 1 計画の策定にあたって ≫ ●ポイント：皆さまの想いを形にしました 🌟 市民3,000人を対象とした「アンケート調査」、学生から先輩世代まで約100人のメンバーで構成される「ワークショップ」、各分野の専門家で構成される「有識者懇談会」を実施して、幅広い意見を伺いました。 ●ポイント：データに基づく検証を行いました 🌟 本計画では、「データ行政」の観点を重視して、客観的なデータに基づき、現状や成果を可視化し、根拠ある政策判断と効果的な施策の推進を目指しています。 そこで、本年3月に策定した「福島市データブック」を積極的に活用しながら、分野ごとに現状・課題の分析を行い、施策の方向性を示しています。 ≪ 2 計画の内容について ≫ ●ポイント：新たに「次世代文教都市」の考えを盛り込みました 🌟 共創で目指すまちの未来像として、「花めく 次世代文教都市 ふくしま」を掲げ、ともに考え実践することで、誰もが自分らしく輝き、次世代へ誇れる福島市を目指します。 🌟 次世代文教都市とは？ 🌟 全てのこどもたちが笑顔で成長できる環境を基盤に、こどもから高齢者まで、誰もが安心して暮らし、学び、文化や教育に親しみながら自らの可能性に挑戦できる社会を実現するまちです。
意見提出期間	令和8年8月27日 ～ 令和8年9月25日
備考	

担当：政策調整課 総合計画係
課長 加藤 係長 佐藤
電話 024-525-3788（直通）

＼新しい総合計画に対する／
パブリックコメントを
実施します！

総合計画とは？

市の将来のまちづくりの羅針盤となる最上位の計画です。

01 なぜ作るのか

変化の激しい現代社会の中でも、市民一人ひとりが安心して暮らし、自分の可能性を信じて挑戦できる社会を実現するためです。

02 何を目指すのか

将来の福島市の姿がみんなに共有され、その実現に向けて市民一人ひとりが一步を踏み出せる状態を目指します。

03 どのような計画なのか

現在地と未来を「見える化」し、ともに考え、つなぎ、実行し、改善し続ける仕組みを構築します。

基本構想の概要

花めく 次世代文教都市 ふくしま

みんなでつくるまちの未来像として、「花めく 次世代文教都市 ふくしま」を掲げ、ともに考え、実践することで、誰もが自分らしく輝き次世代へ誇れる福島市を目指します。

計画の期間 **8年**（4年で中間見直し）

2027年度（令和9年度）～2034年度（令和16年度）



次世代文教都市とは

すべてのこどもたちが笑顔で成長できる環境を基盤に、こどもから高齢者まで、誰もが安心して暮らし、学び、文化や教育に親しみながら自らの可能性に挑戦できる社会を実現するまちです。

基本計画の概要

土台

=自分を知る=
データ行政

=実践する=
成功体験づくり

=時代を読む=
構造変化への対応

ひとづくりー安心社会ー

- 01 成長と可能性を信じられるまち
【こども・若者/子育て/教育】
- 02 心身ともに健康で、支え合うまち
【健康/医療/福祉】
- 03 居場所と生きがいを持てるまち
【多様性・共生社会/コミュニティ・生涯学習/
文化・スポーツ】

まちづくりー挑戦文化ー

- 04 快適に移動・生活できるまち
【まちのリノベーション・回遊性/
移動の自由・公共交通都市インフラ】
- 05 多様な産業が成長し、
経済が豊かなまち
【産業・イノベーション・雇用/農業】
- 06 人を惹きつけ、
つながりが広がるまち
【観光/関係人口・移住定住】

未来づくりー価値向上ー

- 07 災害や危機に強く、
安全に暮らせるまち
【防災・減災/復興】
- 08 自然と共生し、
環境にやさしい持続可能なまち
【環境・脱炭素】
- 09 効率的で質の高い地域経営を行い、
発展し続けるまち
【情報発信/デジタル・AI/地域経営】

ポイント

目指す未来を実現するための設計図として、政策の方向性や分野ごとに取り組むプロジェクトを体系的に示すものです。

すべての取組の共通基盤となる
「土台」のもと、
「3つの方向性」
「9の分野別政策」
「22のプロジェクト」
で構成します。

皆さまのご意見をお寄せください



募集期間

8月27日（木）～9月25日（金）

素案などの 閲覧

- ①市ホームページ
- ②政策調整課、広聴広報課、市民情報室、各支所・出張所、各学習センター、市民活動サポートセンター など

意見提出 方法

- ①市ホームページから専用フォームで
 - ②閲覧場所に備えつけの用紙に記入し、持参か専用の封筒（切手不要）で郵送またはファクスで
- 
- 